



岩手

包装設計・物流環境改善の トータルコストダウン モノづくりを支える

東北ウエノ

東北ウエノ(岩手県一関市地主町、鈴木雅彦社長、01911214561「<http://www.touhokuueno.co.jp>」)は、包装資材の企画を主業としている。

包装を抜きにして成立する製品はほぼない現代社会において、「より安全・より早く・より安く」物流環境を的確に把握し、最適な原材料を選ぶ同社の「適材包装」の知識・技術とフレキシブルな企画力は、業界内でも定評がある。

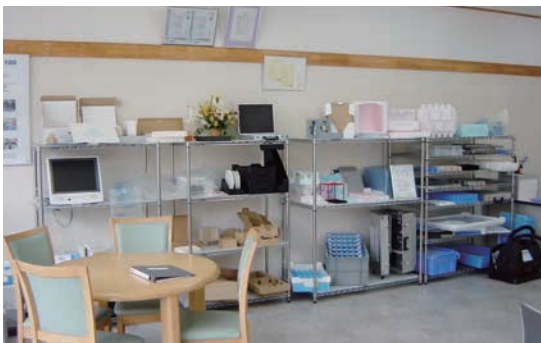
たとえば、今まで1ケース100個梱包していた製品を、包装資材の素材や形状を工夫して120個梱包できるようにすれば、2割増の数を運べるようになり輸送費、資材分のコスト削減が可能となる。同社は、製品安全を確保しながら出荷状況、荷解き作業、輸送手段、経路、輸送時間を勘案し、素材選択・包装設計・物流環境改善の総合的トータルコストダウンを取引先にご提案している。

必要以上に包装資材を使ったリ、逆に資材の選択が適当でなく移送中に破損などのトラブルが起きたりという事例は法人個人問わず少なくない。

(社)日本包装技術協会認定の包装専士であり包装アカデミー講座で教鞭もとる鈴木社長は「包装はまだまだオーバーパッケージであり、簡便化かつコストダウンが可能、省資源の面でももっと効率を追求した改善が必要です。現物を3Dでスキャン、デジタルデータ化し、時間短縮、正確な緩衝設計を可能とする技術が当社にはあります。メーカー様がモノづくりに集中できるように、包装については私たちに任せください」と常に上をめざす姿勢を貫く。製品を限りなく裸に近い形で運び、安全を実現するため挑戦を続ける同社へ、梱包包装でお悩みの方は遠慮なくご連絡いただきたい。



「適材適包で最適な物流容器を設計提案いたします」



同社のショールームには、より効率的な包装資材の企画につながるヒントがたくさん！